

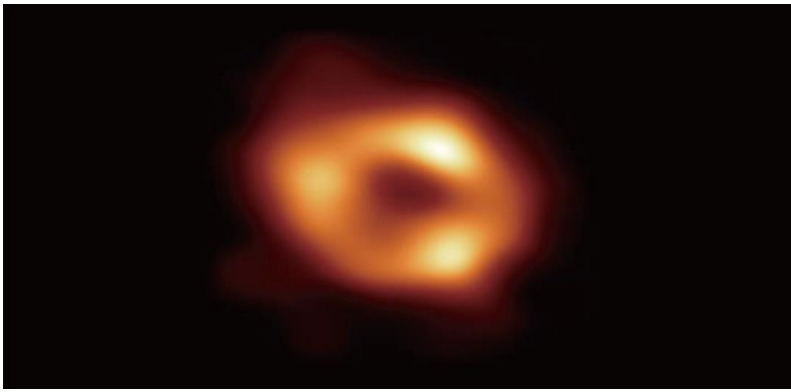
天文班新聞

編集者

天文班 一学年

天の川銀河の中心ブラックホール

国際研究チーム「イベント・ホライズン・テレスコープ (EHT) ・コラボレーション」は世界中の電波望遠鏡を稼働させ、地球サイズの巨大な仮想望遠鏡を使って撮影に挑んだ。公開されている画像はブラックホールそのものではなく吸い込まれる直前のガスが、超高速で摩擦を起こして輝いている姿。ブラックホールの持つ強大な引力によって光も吸い込まれるのになぜ撮影できたのか。実はこの写真はブラックホールの外側であり、その中心が真のブラックホールであるからだ。



H3 ロケット6号機、打ち上げ成功

宇宙航空研究開発機構 (JAXA) は6月12日、種子島宇宙センターからH3 ロケット6号機を打ち上げ、搭載した試験機と6基の小型副衛星をすべて予定の軌道へ投入して成功した。6号機は固体ロケットブースターを使わない「30形態」の初飛行を果たした飛行機だった。また、液体ロケットエンジンを利用することで、従来のブースターよりも部品点数を削減することが可能である。そのため、大幅なコスト削減を達成している。なお、H3 ロケットの打ち上げ成功は2025年10月の7号機以来となった。今後は2026年8月7日に9号機の打ち上げを打ち上げる予定だ。これに向けて、新システムを導入しようとJAXAは総力を上げて研究に取り組んでいる。

6月30日

ストロベリームーン必見!



引用元

宇宙航空研究開発機構

<https://sora.info/astrometry/20220513-sgr-a-star.html>

<https://www.nao.ac.jp/news/science/2022/20220512-eh.html>

<https://www.nao.ac.jp/news/science/2019/20190410-eh.html>

https://tenki.jp/suppl/grapefruit_j02/2023/05/28/31984.html